



## 「あなたの神、主の聖なる民！」（要旨）

申命記 7・1-11 説教者 原田憲夫

今週の聖句 申命記 7・6

当時の世界で極めて小さな民-人々を、神は「聖なる民」「宝の民」と呼ばれました。今日はそこに焦点を合わせます。心の耳を澄ませてしっかり聴きましょう。

### 【1】聖なる民・宝の民 (6)

6 節に「聖なる民」「宝の民」とあります。不思議です！イスラエルの民自身が「聖さ」や「宝」と呼ばれる特別な価値を備えていたわけではないからです。

7 節にあるように、文字通り「神による選び」でした。

すなわち、この小さな民は全世界のすべての人々に神ご自身の「聖さ」を反映し、神ご自身の栄光を現す存在として、真実の神を指し示す役目を委ねられたのです。

▷今日、この民の立場-役目をキリスト教会が受け継いでいます。

→ Iペテロ 2・9 しかし、あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとされた民です。それは、あなたがたを、闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召してくださった方の栄誉を、あなたがたが告げ知らせるためです。

### 【2】贖い出された民 (8)

8 節に「贖い出された」とありますが、イスラエルの民はエジプトでの奴隷の家から解放されるという劇的な経験をしました。この民は「神の御手 (恵み) によって救い出された」のです。

▷今日、この民の経験をキリスト教会が確かに受け継いでいます。

すなわち、罪の奴隷であった私たち、全人類を贖い出すために、神はメシヤ (救い主) イエス・キリストを遣わし、救い主が全人類の罪の身代わりとなり、十字架上でご自分のいのちをもって贖われました。

私たちキリスト教会は、キリストの十字架による贖いを信じ告白する民の集まりです。

→ ローマ 3・24 神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いを通して、価なしに義と認められるからです。

### 【3】恵みの契約 (約束) を受け取った民-千代までも守られる真実の神- (9)

9 節に「千代までも守られる」とあります。神は、父祖たちと交わした「恵みの契約」を守られる「信頼すべき真実のお方」です。

▶ 神の恵みに応える道；

- 1) 偶像礼拝を避けること (1,2,5)
- 2) 真実の神を拝する家庭を大切にすること (3,4)
- 3) 神の掟と定め-みことばを守ること (11)

イスラエルが唯一の神に背を向けて悪影響が及んだ典型的な例は、イスラエルを南北に分裂させ混乱させた王たちでした。

しかしながら、神は幾度もご自身に背を向ける民に「不変の愛」を注がれます。これこそが「神の恵み」です。

▷今日、この「恵みの契約」をキリスト教会が確かに受け継いでいます。

イエス・キリストを信じる人はみな「恵みの契約」にあずかる民の一員に加えられます (ガラテヤ 6・16)。この「恵み」は、個人に与えられ、家族に与えられ、子孫、そして群れ-共同体全体に及ぶものです。

→ 「神の恵みを無駄に受けないようにしてください」 (IIコリント 6・1)。

e.g. 「もらう」 (河野進詩集『万華鏡』より)

### 【勧め】

あなたが人生の分岐点に立つ時、千代におよぶ神の恵みに応える道へと一歩踏み出せますように！

今日、神が備えてくださった家族、子どもたちを喜び、友人たちに感謝できますように！

▷ 詩篇 90・14 を私たち-あなたの祈りとされますように！

\* 祈り  
\* 賛美

